

ノイズソースの思考と試作 に付いてのお手紙 その三

Bunshiro Tamura / JA5FNX

J R 4 M D Aさまにノイズソースについての質問をしました所、早速、お返事をいただき、ありがとうございました。今後とも宜しくお願いいたします。

田村さん、大村です。

> 贅沢ですが 1200MHz で測定された電流値での 430MHz でのレベルも

> お教えますか？

ちょっと実験してみました。

測定値は、ノイズソース出力に 30dBATT を挿入した状態で、430、1200 それぞれの受信機の AF 出力の値（変化量）をミリバルで測定したものです。その結果ですが

1200MHz でノイズ発生の最大値を取った場合、AF 出力の変化量は 11.5dB でした。そのまま 430 での変化量を測定すると 9.8dB でした。さらにこの状態で再度 430 での最大値を取った場合、14.0dB が得られます。

また 2400MHz においても 1200MHz の最大をとった状態で、およそ 5dB のノイズ発生が確認できています。

これ以上の周波数は、トランスバーターを接続しなけりばならなかつたので測定しておりません。改めて報告します。

ただ 30dBATT を挿入した状態で、これほど高いレベルのノイズを確認することが出来ましたので、十分実用に耐えると思います。

それから高 f t のトランジスターを利用したノイズソースも試作していますが、今の所思うようにノイズ強度が得られませんでした。

> 米子もパーツ屋さんは無いのでしょうか？

はい 米子にただ一軒あつたパーツ屋さんも数年前に姿を消してしまいました。

私も、もっぱら通販を利用しています。

私が使用しているケースは、タカチの HA-1593D(B) という型番です。プラスチックケースですので、加工は簡単ですが、外来ノイズ対策はしておかないとまずいかも知れません。

では またです。

J R 4 M D A 大村陽一

Web <http://www.chukai.ne.jp/~jr4mda>